

2024年度「関大の研究を体験する」文学部セミナー

鳥瞰図から読み解く 大正・昭和の大阪

鳥が地上を見渡すような視点で描かれた鳥瞰図。

そのなかでも吉田初三郎の作品は、
大正から昭和にかけて観光パンフレットにも取り入れられ、
親しまれてきました。初三郎が描いた
大阪の名所や鉄道などとおして、
歴史と地理を研究する楽しさに触れます。

「大阪府鳥瞰図」(国際日本文化研究センター所蔵)

2024年 **11月16日** ±
14:30~16:40

- 会場** 関西大学千里山キャンパス
- 対象** 高校在学学生 (既に卒業された方で、
大学進学を希望する方も可)
- 定員** 20名(申込多数の場合、抽選)
- 申込締切** 11月7日(木)
- 参加費** 無料

■ スケジュール・テーマ

14:30~15:30(60分)

『なぜ「大阪府鳥瞰図」は作られたのか?』

文学部教授 官田 光史

大阪を描いた吉田初三郎の代表作として、1932年の「大阪府鳥瞰図」があります。その制作背景を鳥瞰図や案内文などから探りつつ、「大大阪」と呼ばれた昭和初期の大阪の様子に迫ります。初三郎の生涯と作品の数々についても紹介します。

15:40~16:40(60分)

『何が「大阪府鳥瞰図」に描かれているのか?』

文学部教授 土屋 純

1932年の「大阪府鳥瞰図」には、何が描かれているのか、何が描かれていないのか、当時の写真、地形図などと比較しながら見つけていきます。絵師としての初三郎に迫るとともに、近代から現在に至る大阪府の変貌を解説します。

申込方法・注意点

- 参加希望の方は、右記QRまたは関西大学高大連携センターHPの「センターのイベント情報」内にある本セミナー申し込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。
- 申込締切後、申込者全員に受講可否を通知します。実施日の3日前までに通知が届かない場合は、高大連携センターまでお問い合わせください。
- 自然災害等の事情により、当日やむを得ず中止または延期となる場合があります。
- 申込み時に入力いただいた個人情報は、本セミナーに関するもののみに使用します。



関西大学

お問い合わせ先 **社会連携部 高大連携センター**

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
TEL:06-6368-1184 FAX:06-6368-0858
HP: <https://www.kansai-u.ac.jp/koudai/>

